



2021 後期 韓日共同高等教育留學生交流事業
修士・博士学位課程 日本人奨學生募集要項

2021年 4月



Ministry of Education

National Institute for
International Education

目 次

I. 目的	1
II. 募集人員及び奨学期間	1
III. 応募可能な大学及び募集分野	1
IV. 応募資格	2
V. 提出書類	5
VI. 選考の流れ	7
VII. 奨学金の支給期間	10
VIII. 奨学金の支給内訳	11
IX. その他の注意事項	12
X. 問い合わせ先	13
〈参 考〉	
1. GPAの百分率換算表	15
2. 受入大学の連絡先	16

2021 後期 韓日共同高等教育留学生交流事業 修士・博士学位課程 日本人奨学生募集要項

国立国際教育院

I. 目的

- 韓日の高等教育の交流を通じて、韓日関係を先導する高度人材を育成するとともに、両国の友好を増進する
- 韓日両国の学生交流を通じて、大学の国際化及び学問の発展を図る
- 日本の学生に韓国の大学での修学機会を提供し、韓国についての理解を深めてもらうことにより、親韓・知韓の人材を育成する

II. 募集人員及び奨学期間

1. 募集人員：9名(修士課程・博士課程)
2. 奨学期間：予備教育課程1年(修士・博士共通)及び
学位課程(修士課程2年、博士課程3年)

III. 応募可能な大学及び募集分野

1. 応募可能な大学：国立国際教育院が選定した大学8校

江原大学校、啓明大学校、大邱カトリック大学校、大邱大学校、
東亜大学校、新羅大学校、中央大学校、弘益大学校

- 応募者は応募書類を本人が志望する大学に提出すること
- 詳細については「VI. 選考の流れ」を参照

2. 募集分野：8校の大学で開設され、募集を行っている専攻分野

- 修学期間が奨学期間(修士2年、博士3年)を超過する専攻や、授業課程が一般課程とは異なる特殊大学院、夜間大学院、サイバー大学院等は応募不可
- 英語で講義を行う大学又は学科であっても、全ての講義が英語で行われるとは限らないので、応募前に当該学科に確認しておくこと(韓国語が講義の基本言語である)
- 詳しくは韓国留学総合システム(www.studyinkorea.go.kr)にて公告した大学情報を参照すること

※ 韓国留学総合システム→ (English version) Scholarships → GKS Notice

IV. 応募資格

1. 国籍

- 応募者及びその父母がいずれも**日本国籍**を有する外国人であること
 - ※ 応募者が韓国国籍を有する**複数国籍者**である場合は**応募不可**であり、奨学期間中は奨学生本人の日本国籍が維持されなければならない。

2. 年齢

- 2021年9月1日時点で**満40歳未満**の者(1981年9月2日以降に生まれた者)

3. 学歴

- 応募の際に、各課程において以下の学位条件を満たしている者、又は2021年8月31日時点で学位取得が見込まれる者
 - (修士課程への応募者) 学士学位を取得した者、又は取得見込みの者
 - (博士課程への応募者) 修士学位を取得した者、又は取得見込みの者
- ※ 韓国の大学において学士学位又は修士学位を取得した者(見込みも含む)も応募可
- 応募時に卒業見込みの者は、応募の際に卒業見込み証明書を提出すること。

また、合格者は2021年8月31日までに最終成績証明書と卒業証明書(又は学位証明書)を受入大学に提出しなければならない

- 期限内に該当の書類を提出しなかった場合や、成績要件を満たせなかった場合は合格を取り消す

4. 成績

- 最終学歴の全学年の成績の評定平均(CGPA)が、次の条件のうちの一つ以上を満たしている者

4.0満点	4.3満点	4.5満点	5.0満点
2.64以上	2.80以上	2.91以上	3.23以上

- 百分率に換算した点数: 80%以上(但し、GKS奨学生で再度応募した者は90%以上)
- 成績が上位20%以内の者(但し、GKS奨学生で再度応募した者は10%以内)

※ GKS(Global Korea Scholarship)事業等の韓国政府の奨学金を受給した学生が上位の学位課程(学士→修士、修士→博士)に応募する場合、成績を百分率に換算した点数が90%以上である者に限り応募可能とする

- 成績の百分率換算は[参考1]の「GPAの百分率換算表」を参照
- 提出した成績表に評定平均(CGPA)についての情報が記載されていない場合や、成績をGPA又は百分率に換算するのが難しい場合は、出身大学が発行した成績についての公的な説明資料(百分率に換算した成績又は席次が記載された成績表)を必ず提出すること

※ 上記の基準に達しない応募者は審査対象から除外する

5. 健康状態

- 韓国での長期間の留学が可能な心身ともに健康な者
- 病気治療中である者は応募不可。応募の際に健康についてのセルフチェックリスト(Personal Medical Assessment (Form 6))を必ず提出すること

- 2次選考の合格者は志望する大学への入学が確定するため、2次選考の合格者のみ医師によって発行された健康診断書(個別にEメールにて案内する)を提出する
 - ※ 2次選考の合格者は入国後に国立国際教育院が主管する健康診断を受けなければならない。健康診断の結果、深刻な疾患が確認された場合や、適合判定(異常なし)でなかった場合は合格を取り消す
 - ※ (健康診断) 応募時: 健康についてのセルフチェックリスト提出 → 2次合格者: 医師発行の健康診断書提出 → 最終合格者: 入国後に健康診断(受入大学にて実施)
- 麻薬服用者と判定された者、長期間の修学が困難であると判断される疾患を有する者は、最終選考から除外する。また、最終選考以降であってもそれらが判明した時点で合格を取り消す

6. 優遇事項

- 韓国語能力試験(TOPIK)5級以上を取得している者
 - ※ 大学の推薦日(2021年6月4日)時点で、有効期限内の合格証を有している者に限り認められる

V. 提出書類

1. 提出書類一覧

提出書類チェックリスト Required Document Checklist		修士課程 Master's	博士課程 Doctoral
1	願書(書式1) Application Form (Form 1)	●	●
2	自己紹介書(書式2) Personal Statement (Form 2)	●	●
3	学業計画書(書式3) Statement of Purpose (Form 3)	●	●
4	推薦状 1部(書式4) One Letter of Recommendation (Form 4)	●	●
5	応募者誓約書(書式5) Applicant Agreement (Form 5)	●	●
6	健康についてのセルフチェックリスト(書式6) Personal Medical Assessment (Form 6)	●	●
7	学士学位証明書(原本) Certificate of Bachelor's Degree or Bachelor's Diploma (Original)	●	●
8	学士学位の成績証明書(原本) Bachelor's Degree Transcript (Original)	●	●
9	修士学位証明書(原本) Certificate of Master's Degree or Master's Diploma (Original)	—	●
10	修士学位の成績証明書(原本) Master's Degree Transcript (Original)	—	●
11	応募者の国籍を証明する書類(原本) Applicant's Proof of Citizenship Document (Original)	●	●
12	応募者の父母の国籍を証明する書類(原本) Applicant's Parent's Proof of Citizenship Document (Original)	●	●
13	有効期限内の韓国語能力試験の成績証明書 Certificate of Valid TOPIK Score	△	△
14	有効期限内の英語能力試験の成績証明書 Certificate of Valid English Proficiency Test	△	△
15	出版著書等 Published Papers, Research Papers, etc	△	△
16	受賞歴を証明する書類 Awards	△	△
17	応募者のパスポートのコピー Applicant's Passport Copy	最終合格者のみ提出 Successful candidates ONLY	
18	総合健康診断書 Comprehensive Medical Examination Results		

※ ● 必須(MUST), △ 選択(OPTIONAL)

2. 書類提出時の注意事項

- 全ての提出書類は**韓国語又は英語**で作成し、**原本を1部**提出すること
- 韓国語又は英語ではない文書は、韓国語又は英語の公証を受けた翻訳文を提出すること
 - ※ 原本を前に、公証を受けた翻訳文を後ろにして綴じて提出すること
- 全ての書類はコピーではない**原本**でなければならず、やむを得ずコピーを提出しなければならない場合は必ず公証やアポスティーユ、又は領事認証を受けて提出すること
 - ※ 研究論文、出版著書、受賞を証明する書類等はコピーで提出可能
- 願書の名前の**英語表記はパスポートと一致**させ、大文字で記入すること
- 卒業見込みの者は、応募時に卒業見込み証明書を提出し、2021年8月31日までに卒業証明書(又は学位証明書)と最終成績証明書を受入大学に別途提出しなければならない
 - ※ 最終成績証明書と卒業証明書(又は学位証明書)を期限内に提出しなかった場合や、成績要件を満たさなかった場合は合格を取り消す(奨学金は返納しなければならない)
- 推薦状は**応募者の学業能力を評価できる推薦人***から発行してもらわなければならない。また**推薦人が封筒に署名し厳封**した上で応募者に渡されなければならない
 - * 推薦状は指導教授、学科長、専攻分野の専門家等の推薦状を提出すること。勤務機関から推薦状を発行してもらう場合は研究能力と専攻分野の専門性についての内容が記載された推薦状を1部提出すること
 - ※ 厳封されていない推薦状は無効とする。また、未提出の場合も審査から除外する
- **国籍の証明書類**は日本政府が発行した文書でなければならず、応募者と応募者の父母の家族関係と、応募者と応募者の父母が日本国籍者である

ことがわかる書類を提出すること

※ 国籍及び家族関係を証明する書類の例

- (応募者と応募者の父母が同じ戸籍である場合) 応募者本人の戸籍謄本
- (応募者と応募者の父母の戸籍が異なる場合) 応募者本人の戸籍謄本と、応募者の父母のパスポートのコピー
- (応募者と応募者の父母の戸籍が異なり、父母がパスポートを所持していない場合) 応募者本人の戸籍謄本と、応募者の父母の戸籍謄本

※ 日本政府が発行した公的な国籍証明書類及びパスポートのコピーに翻訳文と公証は不要

○ 応募書類は全て**A4サイズ**で提出すること

※ 書類がA4サイズより小さい場合は、別途A4用紙に貼り付けて提出し、A4サイズより大きい場合はA4サイズに折って提出すること

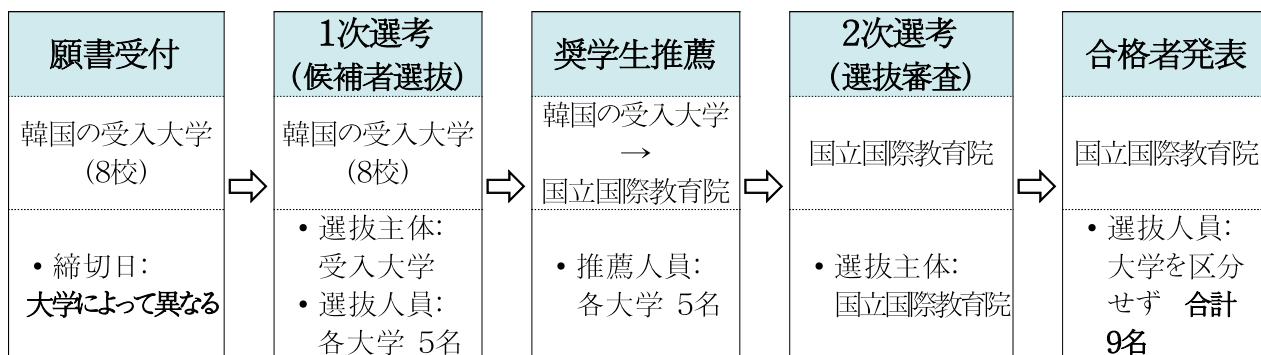
○ 応募者は提出書類を願書の1ページ目にある**チェックリスト順に並べて提出**しなければならない。また、各書類の右上にチェックリスト上の番号とタイトルを記載すること(例: 7. 学士学位証明書 原本)

○ 提出書類に記載された内容が事実と異なっていたり、提出書類に不備のある場合は審査の対象外とし、不合格として処理する

○ 選考の際、志望する大学又は学科の方針により追加で書類を提出しなければならない場合は、その書類を提出すること(応募する大学に確認すること)

○ 応募の際に提出された書類及び記録物は一切返却しない

VI. 選考の流れ



※ 受入大学、専攻、応募者の成績等を考慮して選抜する予定である

1. 志望大学及び専攻の選択

- 応募可能な大学及び募集分野に記載された**8校の大学のうち1校**を選択(専攻を含む)して応募する(重複応募は不可)
- 応募可能な大学と専攻分野についての詳細は各大学の入学案内等を参照すること

2. 願書の受付

- 願書受付機関: **韓国内の8校の受入大学**
 - ※ 8校のうち、2校以上に**重複して応募した者は不合格とする**
- 提出締切日: 願書受付機関である**各大学が定めて告知する**
 - ※ 応募者は本人が**出願しようとする大学の締切日を確認**して期限内に書類を提出すること

3. 選抜の段階と流れ

1次選考

大学が願書を受け付け、国立国際教育院の選考基準を基に審査した後、**奨学生候補者を推薦する**

- (選考日時) 推薦期限(2021年6月4日)を考慮し、各大学で決定する
- (審査方法) 書類審査、面接審査*
 - * 各大学の選抜計画に従い、実施するか否かを決定し、実施する場合は面接方法を決定する
- (選抜人員) 各大学5名以内
- (候補者の推薦) 1次選考通過者の出願書類を2021年6月4日までに大学が国立国際教育院に送付する

2次選考

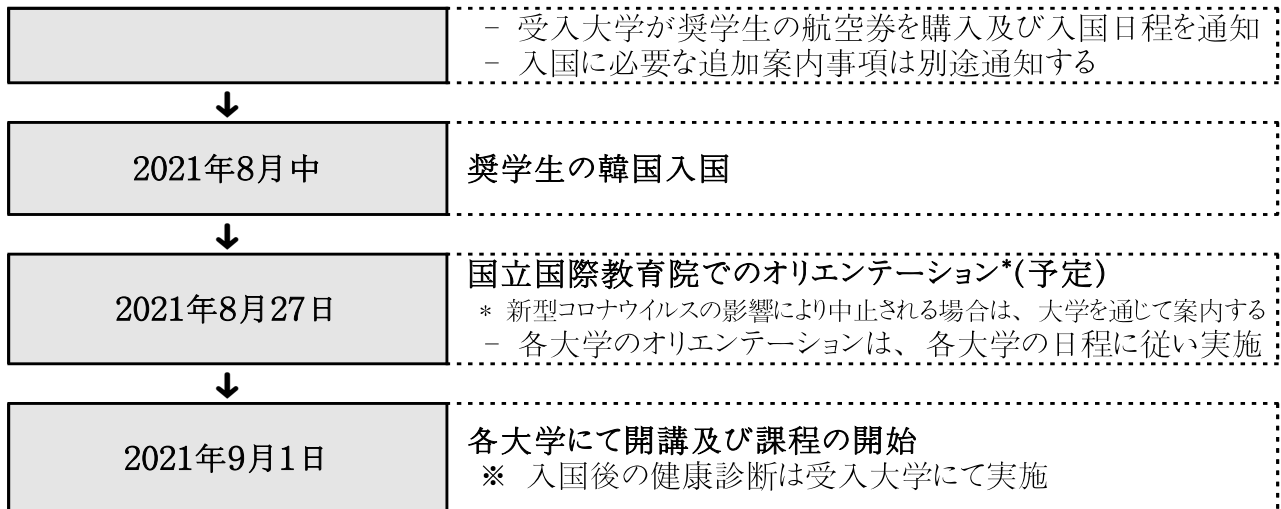
1次選考で推薦された奨学生候補者について、**国立国際教育院で審査し、最終選抜を行う**

- (選考方法) 大学から推薦された奨学生候補者の出願書類を基に**成績、地域、専攻等を考慮し**、国立国際教育院にて最終選抜を行う
- (選抜人員) 合計9名

- (総合健康診断) 2次選考通過者は、志望大学への入学が確定する。
2次選考合格者のみ医師が発行した健康診断書(個別にEメールで案内する)を提出する
- ※ 2次選考合格者は、入国後に国立国際教育院で主管する健康診断を受けなければならない。健康診断の結果、深刻な疾患が確認された場合や、適合判定(異常なし)でなかった場合は合格を取り消す
- ※ (健康診断) 応募時に健康についてのセルフチェックリスト提出 → 2次選考合格者は医師が発行した健康診断書を提出 → 最終合格者は入国後に健康診断を受ける(受入大学にて実施)

4. 選抜日程

2021年4月～5月	願書受付 - 締切日: 各大学で定めて告知する - 願書提出先: 志望する大学に締切日までに提出
↓	
2021年5月	1次選考 - 実施機関: 応募可能な韓国内の大学8校で審査
↓	
2021年6月4日	奨学生候補者の推薦 - 大学で実施した1次選考の通過者の出願書類を国立国際教育院に提出
↓	
2021年6月初旬	2次選考 - 国立国際教育院にて最終審査
↓	
2021年6月14日	合格者発表 - 韓国内の大学に合格者名簿を通知 - 韓国留学総合システム(www.studyinkorea.go.kr)にて発表
↓	
'21年6月15日～'21年6月18日	招請状の発送 - 国立国際教育院の招請状、奨学生注意事項、健康診断書(様式)、個人情報同意書(様式)を送付
↓	
'21年6月15日～'21年6月30日	健康診断書の結果を提出 - 日本の病院が発行した健康診断の結果をEメールで提出
↓	
2021年6月～7月	ビザの申請* ((D-2)又は(D-4)) * (D-2)修士・博士学位課程進学者、(D-4)予備教育課程進学者 - 申請場所: 在日本韓国大使館又は領事館 - 申請書類: ビザ発給申請書、招請状、パスポート等
↓	
2021年7月	韓国行きの航空券の発券



VII. 奨学金の支給期間

1. 博士学位課程：合計4年(2021年9月1日～2025年8月31日)

- 予備教育課程：1年(2021年9月1日～2022年8月31日)
- 学位課程：3年(2022年9月1日～2025年8月31日)

2. 修士学位課程：合計3年(2021年9月1日～2024年8月31日)

- 予備教育課程：1年(2021年9月1日～2022年8月31日)
- 学位課程：2年(2022年9月1日～2024年8月31日)

3. 参考事項

- 全ての奨学生は、合格した受入大学で予備教育課程を修了しなければ学位課程に進学することができない
- 予備教育課程は韓国語、韓国文化、専攻基礎、研究計画書作成等、各大学の教育課程により運営される
- 予備教育課程期間中に韓国語能力試験(TOPIK)3級を取得した者のみ学位課程への進学が可能である

※ 韓国語能力試験(TOPIK)3級以上が取得できなかった場合は奨学生資格を取り消す

- 応募時にTOPIK5級以上を所持している者は、学位課程に進学することができる(予備教育課程は免除)

※ 有効期限内のTOPIKの成績証明書を提出しなければならない

※ 参考

- 学位課程の奨学期間(修士2年、博士3年)は延長不可
- 予備教育課程が免除された場合にも、学位課程の期間は変わらず、修士2年、博士3年と同一である

VIII. 奨学金の支給内訳

区分	入・出国航空運賃	定着支援金	予備教育授業料	登録金	生活費	保険料	論文印刷費	帰国準備金
支給額	実費 (航空券)	20万円 (1回)	320万円 (1年)	500万円 以内 (学期)	予備教育課程 100万円(月) / 学位課程 120万円(月)	外国人留学生 健康保険料(月) or 民間保険料 2万円(月)	80万円 以内実費 (1回)	10万円 (1回)

- 航空運賃

- (韓国入国) 日本発、韓国行きのエコノミークラス航空券

※ 奨学生の選抜が確定し通知を行った時点で、学業(韓国語研修、学部、修士・博士課程)又は就業等の理由により韓国に滞在中の者には入国航空券を支給しない

※ 日本国内の移動にかかる費用及び旅行者保険等は支給されない

- (日本帰国) 韓国発、日本行きのエコノミークラス航空券

※ 帰国時の航空運賃支給は、学位課程を履修して修了した者を対象とし、中途放棄者は帰国の航空運賃支給の対象にならない

- 定着支援金: 韓国入国時に1回20万ウォン

- 予備教育課程の授業料: 全額支援

※ 但し、予備教育課程期間中にTOPIK3級以上が取得できなかったことにより課程が延長された場合は、延長された6か月の授業料の50%は本人負担とする

- 学位課程の登録金(授業料): 全額支援

- 国立国際教育院から支援する登録金の上限額は5百万ウォンであり、5百万ウォンを超えた分については各大学が支援する
- 大学院の入学金は免除
- 生活費：(予備教育課程) 月100万ウォン、(修士・博士学位課程) 月120万ウォン
- 保険料：外国人留学生の国民健康保険料を支援する。国民健康保険加入前までは民間の保険料を支援する
- 論文印刷費：80万ウォン以内で実費支給(1回、領収書等の関連書類の提出必須)
- 帰国支援金：最終帰国時に10万ウォン支給(修学終了報告書及び指導教授意見書の提出必須)

IX. その他の注意事項

1. 奨学生資格の放棄と取消

- 最終合格後に資格を放棄した奨学生には、帰国の航空運賃を支給せず、以後の再応募は不可とする
- 入国後3か月以内に中途放棄した場合、奨学金全額(入国の際の航空運賃、定着支援金、生活費、予備教育課程授業料(登録金)、医療保険料等)を返納しなければならない
- 予備教育課程終了後、韓国語能力試験(TOPIK)3級以上が取得できなかった場合は奨学生資格を取り消す

2. 韓国内に在留している応募者

- 韓国に在留中である者が奨学生に合格した場合、ビザの延長及び変更等の在留許可に関する事項は全て本人の責任であり、ビザの変更のための

出入国にかかった航空運賃も本人の負担とする

3. 受入大学及び応募可能な学科

- 韓国留学総合システム(www.studyinkorea.go.kr)に記載されている受入大学の情報を必ず参考にし、受入大学で開設されている学科のみ応募することができる

※ 韓国留学総合システム→ (English version) Scholarships → **GKS Notice**

- 夜間講義、季節講義、通信講義等の一般大学院と講義の形態が異なる大学院には入学することができない

4. 大学及び学科の変更の制限

- 応募者は奨学生として合格が確定した後に大学及び学科を変更することはできない

5. 事前予告

- 2022年より、受入大学は韓国政府招請外国人奨学生(GKS)の受入大学と統合して運営される。韓日共同高等教育留学生交流事業の奨学生として合格した後に放棄者(未入国による放棄、在学中の放棄)となった場合や奨学期間中に資格を喪失した場合、GKS学位課程プログラムに再応募することはできない

※ (例外) 予備教育課程を履修した後にTOPIK3級以上が取得できなかったことにより資格喪失となった場合に限り、5級取得を条件に再応募が可能である

※ 選抜日程等が変更になる可能性がある

X. 問い合わせ先

1. 韓国内の受入大学(8校)の連絡先：[参考 2]

2. 国立国際教育院 高等教育国際化部 国際奨学センター

- Eメール: niiedkjsp@korea.kr
- ウェブサイト: www.studyinkorea.go.kr / www.niied.go.kr

3. その他の役に立つサイト

韓国語教育	www.sejonghakdang.org
大韓民国ポータルサイト	www.korea.net
駐日本国大韓民国大使館	overseas.mofa.go.kr/jp-ja/index.do
ビザ及び入国	www.immigration.go.kr
	www.hikorea.go.kr
大学アリミ(韓国高等教育情報)	www.academyinfo.go.kr

日本語訳は内容理解を助けるための参考資料です。

参考 1

GPAの百分率換算表

4.0 Scale	4.3 Scale	4.5 Scale	5.0 Scale	100 Points Scale
3.97 ~ 4.0	4.26 ~ 4.3	4.46 ~ 4.5	4.95 ~ 5.00	100
3.92 ~ 3.96	4.22 ~ 4.25	4.41 ~ 4.45	4.90 ~ 4.94	99
3.88 ~ 3.91	4.17 ~ 4.21	4.36 ~ 4.40	4.84 ~ 4.89	98
3.84 ~ 3.87	4.12 ~ 4.16	4.31 ~ 4.35	4.79 ~ 4.83	97
3.80 ~ 3.83	4.08 ~ 4.11	4.26 ~ 4.30	4.73 ~ 4.78	96
3.75 ~ 3.79	4.03 ~ 4.07	4.21 ~ 4.25	4.68 ~ 4.72	95
3.71 ~ 3.74	3.98 ~ 4.02	4.16 ~ 4.20	4.62 ~ 4.67	94
3.67 ~ 3.70	3.93 ~ 3.97	4.11 ~ 4.15	4.57 ~ 4.61	93
3.62 ~ 3.66	3.89 ~ 3.92	4.06 ~ 4.10	4.51 ~ 4.56	92
3.58 ~ 3.61	3.84 ~ 3.88	4.01 ~ 4.05	4.45 ~ 4.50	91
3.49 ~ 3.57	3.75 ~ 3.83	3.91 ~ 4.00	4.34 ~ 4.44	90
3.41 ~ 3.48	3.65 ~ 3.74	3.81 ~ 3.90	4.23 ~ 4.33	89
3.32 ~ 3.40	3.56 ~ 3.64	3.71 ~ 3.80	4.12 ~ 4.22	88
3.24 ~ 3.31	3.46 ~ 3.55	3.61 ~ 3.70	4.01 ~ 4.11	87
3.15 ~ 3.23	3.37 ~ 3.45	3.51 ~ 3.60	3.90 ~ 4.00	86
3.07 ~ 3.14	3.27 ~ 3.36	3.41 ~ 3.50	3.79 ~ 3.89	85
2.98 ~ 3.06	3.18 ~ 3.26	3.31 ~ 3.40	3.68 ~ 3.78	84
2.90 ~ 2.97	3.09 ~ 3.17	3.21 ~ 3.30	3.57 ~ 3.67	83
2.81 ~ 2.89	2.99 ~ 3.08	3.11 ~ 3.20	3.45 ~ 3.56	82
2.72 ~ 2.80	2.90 ~ 2.98	3.01 ~ 3.10	3.34 ~ 3.44	81
2.64 ~ 2.71	2.80 ~ 2.89	2.91 ~ 3.00	3.23 ~ 3.33	80

※ GPA(評点平均): Grade Point Average

参考 2

修士・博士学位課程 受入大学の連絡先(8校)

番号	大学名	ホームページ	担当者	連絡先
1	江原大学校 Kangwon National University	www.kangwon.ac.kr	国際交流課	intn1947@kangwon.ac.kr
			イ・ジュンヨン	☎ 82-33-250-7194
2	啓明大学校 Keimyung University	www.kmu.ac.kr	一般大学院 行政チーム	lkk4732@kmu.ac.kr
			イ・ガギョン	☎ 82-53-580-6252
3	大邱カトリック大学校 Daegu Catholic University	www.cu.ac.kr	国際交流 チーム	iamlks0823@cu.ac.kr
			イ・グムソン	☎ 82-53-850-3053
4	大邱大学校 Daegu University	www.daegu.ac.kr	大学院 行政室	smilejs@daegu.ac.kr
			イ・ジソン	☎ 82-53-850-5037~8
5	東亜大学校 Dong-A University	www.donga.ac.kr	国際交流課	bk1016@dau.ac.kr
			ゲ・ミンス	☎ 82-51-200-6442
6	新羅大学校 Silla University	www.silla.ac.kr	国際交流 チーム	suepark@silla.ac.kr
			ハウ・ジョンク	☎ 82-51-999-5512
7	中央大学校 Chung-Ang University	www.cau.ac.kr	国際交流 チーム	international@cau.ac.kr
			イ・ジェイン	☎ 82-2-820-6531
8	弘益大学校 Hongik University	www.hongik.ac.kr	大学院 教学チーム	gradsch@hongik.ac.kr
			キム・ソヨン	☎ 82-2-320-1253